



2011.09.29

新宿集合中  
ワシントンホテル新館前



この先トンネル内  
この先 50m  
側道部分

歩行者優

新宿御苑  
Shinjukugyoen

日本橋  
Nihonbashi

↑  
(20)

四谷  
Yotsuya

2011.09.29

右側:新宿高校



2011.09.29

新宿御苑



歩行者専用道  
Pedestrians only  
新島園路管理事務所  
許可事項を除く



二輪車通行禁止  
Bicycles not allowed



2011.09.29

新宿御苑

大木戸門 360m  
Ōkido Gate

駐車場 380m  
Parking

新宿門 290m  
Shinjuku Gate

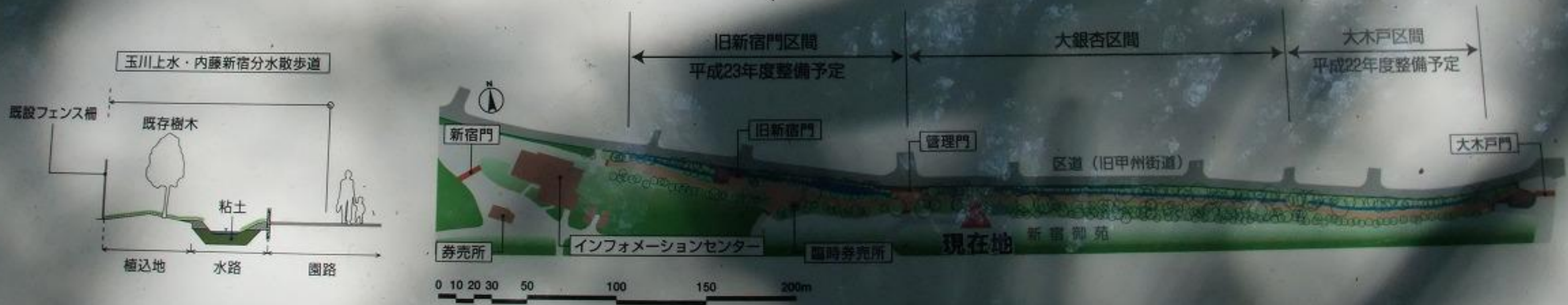
インフォメーションセンター 250m  
Information Center

たまがわじょうすい ないとうしんじゅくぶんすいさんほみち  
**玉川上水・内藤新宿分水散歩道**

□ 玉川上水の新しい分水路の誕生

新宿区では、「まちの記憶」として次世代に受け継ぐべき財産である「玉川上水」の流れを偲ぶため、環境省をはじめとした多くの関係者の協力のもと、新宿御苑内に玉川上水・内藤新宿分水散歩道を整備いたしました。

「大銀杏区間」の水路延長は約180mあり、水源には、国道20号新宿御苑トンネル内の共同溝に湧出した地下水を利用しています。水路底には、粘土を使用し、自然な流れを再現しました。また、既存の樹木を生かしながら林床には、武蔵野の雑林で生育する草本類を中心に植栽しています。新宿御苑の雄大な自然と四季折々の変化とあわせて散策をお楽しみください。



**新宿区**

玉川上水・内藤新宿散歩道に関するお問い合わせ先  
 新宿区みどり土木部みどり公園課 電話 03(5273)3914



2011.09.29

新宿御苑

新宿御苑

大木戸門

フムコーン製の持ち込み禁止  
フムコーン製の持ち込み禁止  
フムコーン製の持ち込み禁止











水道碑記

内藤町三洋ビル

2011.09.29

水道碑記



(文化財受護  
シンボルマーク)

# たまがわじょうすいみずばんしよあと 玉川上水水番所跡

所在地 新宿区内藤町八十七番地

玉川上水は、多摩川の羽村堰で取水し、四谷大木戸までは開渠で、四谷大木戸から江戸市中へは石樋・木樋といった水道管を地下に埋設して通水した。  
水番所には、水番人一名が置かれ、水門を調節して水量を管理したほか、ごみの除去を行い水質を保持した。当時、水番所構内には次のような高札が立っていた。

定

- 一、此上水道において魚を取水をあび  
ちり芥捨べからず 何にても物あらひ申問敷  
竝両側三間通に在来候並木下草  
其外草刈取申問敷候事  
右之通相背輩あらば可為曲事者也  
元文四巳未年十二月 奉行



(文化財受護  
シンボルマーク)

# すいどうのいしぶみのき 水道碑記

東京都指定有形文化財 (古文書)

指定年月日 昭和五年十二月

玉川上水開削の由来を記した記念碑で、高さ四六〇センチ、幅二三〇センチ。上部の篆字は徳川家達、撰文は胆付兼武、書は金井之恭、刻字は井亀泉によるもので、表面に七八〇字、裏面に一三〇字が陰刻されている。

碑の表面には明治十八年の年記が刻まれているが、建立計画中に発起人西座真治が死亡したため、一時中断し、真治の妻の努力により、明治二十八年(一八九五)完成したものである(裏面銘文)。



(文化財受護  
シンボルマーク)

# よつやおおきとあとひ 四谷大木戸跡碑

四谷大木戸碑(この説明板の裏側にある)は、昭和三十四年十一月地下鉄丸の内線の工事  
で出土した玉川上水の石樋を利用して造られた記念碑である。

実際の太木戸の位置は、ここより約八〇メートル東の四谷四丁目交差点のところで、東京都指定旧跡に指定されている。

平成九年三月

新宿区教育委員会



2011.09.29

四谷大木戸跡



2011.09.29

四谷

曹洞宗  
四谷山

笹寺

四谷塩町3丁目

笹寺

2011.09.29



(文化財愛護)  
シンボルマーク

新宿区指定有形文化財 彫刻

長善寺ちようぜんじ(笹寺ささでら)のめのおかんのぞう観音像

所在地 新宿区四谷四丁目四番地

指定年月日 昭和六十二年六月五日



赤めのうで彫られた珍しい観世音菩薩像である。

像高四・九センチの小像である

が、容貌は豊麗で精密な作品である。

黄銅製の光背が付され、宝形造の屋根をもち、正面下に蓮華、左右下部に笹寺に因んだ笹の浮彫りがある台座に安置されている。

本像は、二代將軍徳川秀忠の念持仏を、夫人の崇源院から賜ったものと伝えられている。

平成六年六月

東京都新宿区教育委員会





2011.09.29

笹寺



2011.09.29

四谷



2011.09.29

四谷



2011.09.29

四谷  
消防博物館

いろいろな知恵を働かせ  
恐ろしい火事に備えた。

火事の被害を最小限におさえるには、早期発見が大切。その意味で設立したのは火の見やぐらでした。黒板間の大名やぐら、番木間の道火筒やぐらがあり、火事を見つけたときは、いち早く杉木や木炭を打って知らせました。また、万一火になった場合にも、燃え広がらないため、幕府は広小路や御火薬を各所に設け、火に、ロウソクなど常に火を使用する寺や神社の外周へ移すことで、火元となり易い場所から遠ざけるなどの工夫も行いました。

The Shogunate established fire see a tower for  
thus by warning the ready and building.

No. 5

消防博物館内



### 戦国時代から受けつがれた まといの風習。

江戸時代の消防は、火元の家の風下や、周りの家をこわす破壊消火が中心でした。与力たちは、馬にまたがって火事場の指陣にあたり火消たちは、龍吐水や手桶で水をかけながら鉈や齧口などの道具で家をこわしにかかりました。また、時代劇で有名な火事場のまといを最初に使ったのは大名火消であり、これは、戦国時代に敵味方の目印にしたまといのぼりの習習が残ったものといわれています。

At that time water was not used to put out fires due to the lack of water facilities, but rather the buildings around the fire were pulled down. This method came to be known as "Destructive Firefighting."



いろは48組

本所・深川16組のまどい

江戸時代、本所・深川に16組のまどいがあり、いろは48組のまどいと呼ばれた。本所・深川を16組に分けた。





No. **5**

火事鐘  
水戸屋敷御用金具の火事鐘・模本



大刺叉  
戸や柱、壁などを打ち破って、  
家屋を押し倒すときに使いました。  
長さはおよそ5メートルほどで  
すが、他にもさまざまな長さの  
ものがありました。

Two-pronged spear  
This tool was used to break through the doors,  
pillars and walls of a house and destroy the  
building.  
The length was usually around 5 meters, but  
there were other lengths as well.



高張提灯  
幕や帳が張られた際、提灯は夜間の標識として、番名や  
役職名を表しました。

Paper lantern on a pole  
While fire brigades a station and between were  
day time raising signals, lanterns were used as  
night time indicators telling the names of the  
and the class of brigades.

ヒーローは  
いつも一番のりをめざす。

火事の際、消防車を引いた消防士は手に  
道具を持ち、名上や消防に指示されながら  
一番のりをめざして火事場へ向かいます。現場  
に到着すると、消火(火消し)を立てたり、屋根  
の上に乗ってまといを立てるなどして、火の持ち  
場を知らせました。その後、消防・救急のこま  
り・傷欠などを使いながら、火を消したりした  
りくずしたりして火が燃え広がるのを防ぎます。  
そして、消火後はヒーローが凱歌するように、水  
筒を鳴いながら息を吐きあげていました。

Each brigade unit rushed to the fire location to be the  
first. The unit which took a section of the fire in their  
charge would wear their "Motto" (slogan) character on  
top of a nearby river, to return their unit's name.

No. 7





2011.09.29

四谷三丁目



於岩稲荷

於岩稲荷

於岩稲荷

於岩稲荷

奉安  
「聖水子観音」

2011.09.29

於岩稲荷



奉納  
永世稲荷

奉納  
永世稲荷

奉納





お岩稲荷霊堂再建記

南無日蓮大

納奉

心願成就の石

由来の事

幸福祈

お岩さま  
縁の井戸

平  
姫  
二十三年  
辛  
卯  
蘇  
元  
旦  
主  
田  
中  
發  
大



賽錢



奉

水かけ福寿草

「於岩稲荷  
水かけ福寿菩薩」  
お題目（南無妙法蓮華經）を  
唱えながらお水をおかけ下さい。  
あなたの厄が除かれ、あなたに  
福寿（幸福）が訪れます。  
当山

幸福祈願

納金  
百度所

賽銭





お岩さま  
縁の井戸  
現在も御霊水として  
使われています



2011.09.29

お岩さま 縁の井戸



2011.09.29

怪談話しに夢中



お岩稲荷霊堂再建記

由来の事  
御堂の再建  
御堂の再建  
御堂の再建

幸福祈願

奉納  
お岩稲荷霊堂  
神主 田中 徹子  
平成二十三年 四月 謹 永 且

心願成就の石  
心願成就の石  
心願成就の石

納

2011.09.29

於岩稲荷神社



須賀神社

須賀神社

須賀神社 社務所  
須賀神社 社務所  
須賀神社 社務所

月極駐車  
空有り

2011.09.29

四谷総鎮守  
須賀神社



四谷三茶

須賀神社  
須賀神社の御朱印  
御朱印のお願い  
御朱印のお願い  
御朱印のお願い

須賀神社  
須賀神社の御朱印  
御朱印のお願い  
御朱印のお願い  
御朱印のお願い

2011.09.29

須賀神社



2011.09.29

戒行寺

戒<sup>かい</sup>

行<sup>ぎょう</sup>

寺<sup>じ</sup>

坂

戒行寺の南脇を東に下る坂である。坂名はこの戒行寺にちなんでいる（『御府内備考』）。別名「油揚坂」ともいわれ、それは昔坂の途中に豆腐屋があって、質のよい油揚げをつくっていたからこう呼ばれたという（『新撰東京名所図会』）。



文化財愛護  
シンボルマーク

# 新宿区指定史跡

## 源 みなもとの 清磨 きよまる の墓 はか

所在地 新宿区須賀町十番地  
指定年月日 昭和五十九年十二月七日

江戸後期の刀鍛冶の名匠源清磨は、本名を山浦環といい文化九年（一八一二）信州小諸に生れた。

はじめ上田の刀匠河村寿隆について鍛冶を学び、天保六年（一八三五）江戸に出て幕臣窪田清音のもとで兵学を学ぶ傍ら刀工として精進した。

その後、四谷北伊賀町（現在の三栄町の一部）に居を構えて刀剣の製作に励み、名も源清磨と改めた。新々刀（江戸時代後期の刀）の刀工の第一人者として、天保・弘化年間（一八三〇～四六）に活躍した。その刀の切れ味は正宗のようだといわれ、「四谷正宗」と呼ばれた。

安政元年（一八五四）十一月十四日、四十二歳で没した。

平成五年一月

 東京都新宿区教育委員会



観 かん

音 のん

坂 ざか

この坂の西脇にある真成院の潮踏(塩踏)観音に因んでこう名付けられた。  
潮踏観音は潮干観音とも呼ばれ、また、江戸時代には西念寺の表門が、この坂に面していたため西念寺坂ともいう。

この先、  
幅員狭し  
右折不可し

四谷警察署  
新宿区





(文化財愛護  
シンボルマーク)

新宿区登録有形文化財 歴史資料

# はっとりはんぞう 服部半蔵の槍やり

所在地 新宿区若葉二丁目九番地  
登録年月日 昭和六十三年三月四日

「槍の半蔵」の異名を持つ服部半蔵（一五四二〜一五九六）が徳川家康より拝領したと伝えられる槍で、半蔵が開基となったこの西念寺本堂に現在も保存されている。

槍先と柄の一部が欠けており、現状では全長二五八センチメートルである。戦国時代の槍の標本として、また、同寺に伝存している点で貴重な歴史資料である。

# はっとりはんぞう 服部半蔵と西念寺さいねんじ

服部半蔵は、徳川家康の旧臣で、槍の名手として、また、伊賀者の指導者として知られている。

主君家康の長男信康が切腹のおり、半蔵は介錯を命ぜられたが、ついに果たすことができず、後に半蔵は信康の冥福を祈るため仏門に入った。

天正十八年（一五九〇）家康に従い江戸に入国し、麴町清水谷に庵居を設け、信康の遺髪をここに埋め、霊を吊った。文禄二年（一五九三）家康より寺院を建立するよう内命を受けたがこれを果せず、慶長元年（一五九六）十一月十四日、五十五歳で死去した。

その後、同所に寺院の建立が成り、山号、寺号は法名から「専称山安養院西念寺」となった。

寛永十一年（一六三四）江戸城外郭拡張に伴う外濠新設のため、西念寺は現在地に移転した。  
(西念寺縁起より)

境内には、服部半蔵の墓と信康の供養塔がある。(共に区指定史跡)

平成五年一月

 東京都新宿区教育委員会



2011.09.29

若葉二丁目

西念寺



2011.09.29

西念寺

2011.09.29

再念寺  
服部半蔵の槍





2011.09.29

西念寺:本堂




 新野市指定史跡  
**服部半蔵の墓**  
 服部半蔵の墓は、新野市指定史跡として指定されている。墓は、石造の覆屋の下にあり、墳丘は、南北に長い。墓の周囲には、石造の柵があり、墓の正面には、石造の石燈籠がある。墓の裏方には、石造の石門がある。

寛永七年（一六三〇）に、服部半蔵は、新野市指定史跡として指定されている。墓は、石造の覆屋の下にあり、墳丘は、南北に長い。墓の周囲には、石造の柵があり、墓の正面には、石造の石燈籠がある。墓の裏方には、石造の石門がある。

寛永七年（一六三〇）に、服部半蔵は、新野市指定史跡として指定されている。墓は、石造の覆屋の下にあり、墳丘は、南北に長い。墓の周囲には、石造の柵があり、墓の正面には、石造の石燈籠がある。墓の裏方には、石造の石門がある。

寛永七年（一六三〇）に、服部半蔵は、新野市指定史跡として指定されている。墓は、石造の覆屋の下にあり、墳丘は、南北に長い。墓の周囲には、石造の柵があり、墓の正面には、石造の石燈籠がある。墓の裏方には、石造の石門がある。

寛永七年（一六三〇）に、服部半蔵は、新野市指定史跡として指定されている。墓は、石造の覆屋の下にあり、墳丘は、南北に長い。墓の周囲には、石造の柵があり、墓の正面には、石造の石燈籠がある。墓の裏方には、石造の石門がある。

新野市教育委員会

2011.09.29

西念寺：服部半蔵のお墓



2011.09.29

四谷見附





上智大学  
SOPHIA UNIVERSITY  
上野区北上野3-1-1

2011.09.29

上智大学



2011.09.29

麴町

# 麴町大通り案内

## 紀州藩麴町邸

三代将軍徳川家光は、寛永12年(1635)に「<sup>ぶけしよはつと</sup>武家諸法度」の改定を行い、大名の<sup>さんざん</sup>参観(参勤交代)を義務付けました。その結果、全国250以上の大名が江戸に屋敷を構えることになりました。

江戸城外堀の内側にあった大名屋敷のうち、紀伊和歌山藩徳川家麴町邸は約25,000坪(約82,500m<sup>2</sup>)の敷地と豪壮な建物群を誇っていました。

近年その跡地から、立派な<sup>みつばあおい</sup>三葉葵鬼瓦や各種の生活用具などが出土しました。これから往時の生活ぶりがいろいろとしのべられます。

(参考：紀尾井町遺跡展 千代田区四番町歴史民俗資料館)

紀尾井町周辺地図



▲星印は調査地

▲紀州藩徳川家屋敷周辺図

六葉葵鬼瓦(下の写真の三葉葵紋を取り外したところ)





# 麹町四丁目

この界隈が麹町と名付けられた由来については諸説あります。町内に「小路」が多かったためとも、米や麦、大豆などの穀物を発酵させた「麹」をつくる家があったためとも、また武蔵国府（現・府中市）へと向かう「国府路」があったからともいわれています。実際に近所では、地下に数カ所の麹室も見つかっています。

現在の麹町大通り（新宿通り）沿いに町屋がつくられたのは、徳川家康の江戸入府後のことです。通りの南側は谷地でしたが、寛永のころ（一六二四〜一六四四）、四谷堀を掘ったときに出土を使って埋め立てられたともいわれています。町屋の北側は寺や火除地（火事の延焼を防ぐ空き地）に、南側は旗本が多く集まる武家屋敷になりました。安政三年（一八五六）の絵図には、出雲松江藩松平家の上屋敷などが見られます。一方このあたりは、うなぎの蒲焼伊勢屋や丹波屋、江戸切絵図の版元として名高い尾張屋、麹町で「一、二を争う呉服商の伊勢八、尾張藩御用達をつとめる菓子店の亀沢などが店を構え、江戸の高級商店街のひとつでした。また、赤穂浪士が吉良邸討入り前に名前を変えて隠れ住んでいた家もあったと伝えられています。

町内には井戸がたくさんあったようで、大正十二年（一九二三）の関東大震災のときには、断水した多くの家庭を救いました。

明治・大正期になっても引き続き商店街として発展してきた麹町四丁目ですが、現在はビルの立ち並ぶビジネス街へと変わっています。

## 麹町四丁目町会

### Kojimachi 4-chome

There are several theories regarding the origin of this area's name, many meanings including "fermenting agent," "alley," "alleyway," "was long a shopping district," "shops."





2011.09.29

麹町4丁目



国立劇場 →  
National Theatre 300m



2011.09.29

麴町4丁目



歩行者優先



白線をはみ出さないよう通行をお願いします



2011.09.29

半蔵門







2011.09.29

国立劇場

三宅坂  
Miyakosaka

20  
三宅坂  
三宅坂

2011.09.29

三宅坂



2011.09.29

桜田門



2011.09.29

国会議事堂



2017.09.29

水準原点

東京都指定有形文化財(建造物)

# 日本水準原点標庫

所在地 千代田区永田町一丁目一番

国会前庭洋式庭園内

指定 平成八年三月十八日

日本全国の統一された標高決定のための基準として、明治二十四年(一八九一)五月に水準原点が創設されたが、この建物はその水準原点標を保護するために建築されたものである。設計者は工部大学校第一期生の佐立七次郎(さたち)(一八五六〜一九二二)。建物は石造で平屋建。建築面積は一四・九三 $m^2$ で、軒高三・七五 $m$ 、総高四・三 $m$ 。正面のプロポーションは柱廊とその上部のエンターブラチユア(带状部)とペディメント(三角妻壁)のレリーフの装飾で特徴づけられる。

日本水準原点標庫は石造による小規模な作品であるが、ローマ風神殿建築に倣い、トスカーナ式オーダー(配列形式)をもつ本格的な模範建築で、明治期の数少ない近代洋風建築として建築史上貴重である。

平成九年三月三十一日 建設

東京都教育委員会

※この日本水準原点標庫は、千代田区特別登録有形文化財(建造物)として登録されています。



2011.09.29

警視庁本部







新橋門  
Shimbashi Gate

きのうの交通事故  
死亡 0人  
やさしさが  
走るこの街 この道路

自転車専用  
Bicycle Only

36-95



2011.09.29

桜田門(高麗門)





2011.09.29

第一生命館(GHQ本部)



重要文化財(建造物)指定 昭和三十六年六月七日

# 江戸城 外桜田門

この門は桜田門と呼ばれますが、正式には外桜田門といい、本丸に近い内門(桔梗門)に対してこの名が付けられました。古くこの辺りを桜田郷と呼んだことに由来します。

外側の高麗門と内側の渡櫓門の二重構造からなり、外枡形という防御性の高い門で、西の丸防備のため異例の大きさを造られました(三二〇坪)。建築された寛永年間(一六二四〜四四)とされ、現存する門は、寛文三年(一六六三)に再された門がもとになっています。大正十二年(一九二三)の関東大震災で破損し、元されました。

万延元年(一八六〇)三月三日、この門外で大老井伊直弼が水戸藩脱藩士に暗殺されました(桜田門外の変)。

Gate of Edo Castle  
officially named Sotosakurada-mon, soto sakurada-mon or "inner" Gate (Kikyo Gate) sakurada-mon because the area was  
ture consisting of the Korai Gate on the side with a square in-between. It covers  
2) as a highly defensive castle gate for sakurada-mon Gate was originally built in  
g gate is based on a gate reconstructed after the Kanto Earthquake in 1923 and repaired  
er Tairo Ii Naosuke was assassinated by  
n feudal state outside of the  
s the Sakuradamon Incident.



「屏風」(国立歴史民俗博物館所蔵)



2011.09.29

桜田門(渡櫓門)



2011.09.29

二重橋





2011.09.29

大手門



2011.09.29

同心番所

### 同心番所



この建物は、寛政10年(1798)に  
徳川幕府が、中津藩に命じて建造させた  
もので、藩人の集まる場所として、藩  
政の中心地、主として、藩政の中心地  
の中心地として建てられた。

Dōshin Banjo (Dōshin Banjo)  
This building was built in 1798 by the  
Tokugawa shogunate, ordered by the  
Chōshū Domain. It was built as a place  
where藩人 (samurai) gathered, and it  
was the center of the domain's  
administration.

徳川幕府  
中津藩



2011.09.29

千人番所





# 松の大廊下跡



「松の廊下襖絵図」より (東京国立博物館蔵)



歌舞伎「仮名手本忠臣蔵」舞台線絵より

<sup>あ こうろう し</sup>  
 赤穂浪士討ち入りにつながったことで  
<sup>あさのたくみのがみながのり きらこうずけのすけ</sup>  
 知られる、浅野内匠頭長矩の吉良上野介  
<sup>よし なか にんじょう</sup>  
 義央への刃傷事件 (1701年〔元禄14年〕)  
 のあったところです。廊下に沿った襖戸  
<sup>ふすま</sup>  
 に松と千鳥が描かれていたのが名前の由  
 来といわれます。江戸城中で2番目に長い  
 廊下で、畳敷きの立派なものでした。

## Site of Matsu-no-ō-rōka Corridor

Every Japanese knows that this corridor was the locus of the  
 unfortunate event when Lord Asano Takumino-Kami Naganori attacked  
 and wounded Lord Kira Kōzuke-no-Suke Yoshinaka in 1701. Cf. The  
 Story of the Forty-seven Loyal Rōnin. Matsu-no-ō-rōka Corridor was  
 named after the long corridor decorated with paintings of pine (matsu)  
 trees and plovers. It was the second longest corridor with tatami-mats  
 in Edo Castle.

A photograph of a stone marker in a forest. The marker is a grey, rectangular stone with the Japanese text '松之大廊下跡' (Remains of the Great Hall of the Pine) carved vertically. To the left is a large tree trunk, and the ground is covered with green plants and pine needles.

松之大廊下跡









2011.09.29

天主閣の石垣





帝国繊維株式会社

ヒューリック株式会社

TAKASHIMAYA

東京 且月堂  
日本橋区

JB

3F 海外  
2F 国内

タイオース

三証券

山本

山本

山本



日本橋

2011.09.29

日本橋





目黒橋



目黒橋